

## 1 学習に取り組んでいる主な分野

<input type="checkbox"/> 生物多様性	<input type="checkbox"/> 海洋	<input checked="" type="checkbox"/> 防災・減災	<input checked="" type="checkbox"/> 気候変動
<input type="checkbox"/> エネルギー	<input checked="" type="checkbox"/> 環境	<input type="checkbox"/> 文化多様性	<input checked="" type="checkbox"/> 世界遺産・文化財
<input type="checkbox"/> 国際理解	<input type="checkbox"/> 平和	<input checked="" type="checkbox"/> 人権	<input type="checkbox"/> ジェンダー平等
<input checked="" type="checkbox"/> 福祉	<input checked="" type="checkbox"/> 生産と消費	<input type="checkbox"/> その他（ ）	

## 2 ユネスコスクールとしての活動の概要

本校は、実社会や実生活との関わりを重視した「生き方」に焦点をあて、キャリア教育を軸とした取組を行っており、各学年の発達段階に応じた体験活動を展開し、生徒に主体性や創造性を身につけさせることをテーマとしている。身に付けた力として、将来にわたって持続可能な発展に向けての知識や価値観をもち行動できる力、情報収集能力や分析能力、コミュニケーション能力の育成を目指すこととしている。具体的な活動として、①防災・減災 ②福祉 ③地域創生 ④将来をみつめる等の活動を行った。



## 3 特徴的な活動事例の紹介

### ○ 動物福祉学習 ～人と動物の関わり方～

大牟田市が取り組んでいる動物福祉について理解し、その結果として目指すところや社会における動物福祉の現状について理解を深め、飼育動物の幸せな暮らしとは何かについて考えた。具体的には、大牟田市動物園に行き、園内の動物たちを観察しながら飼育環境の工夫について話を聞き、「動物福祉」の動物が持つ本来の行動を発現できるように工夫された環境エンリッチメントについて学んだ。

そして、その発展的思考に、人と動物との関わりを含めた地域環境の課題を主体的に発見し、新聞にまとめた。



## ○ 地域の福祉とキャリア ～大牟田を支える人たちから学ぶ～

地場産業等の仕事を切り口に、地域や大牟田市を支える人たちの現状を知り、働くことの大切さ、大変さ、喜びなどについて学び、自らの生き方について考えた。

具体的には、市内近郊の福祉施設からG Tを招き、子どもの支援や高齢者や認知症支援について講話を聞いたり、認知症の方と対話したりした。自分にできることを考え、自己の将来の進路や生き方の選択に生かすための学習を行った。また、調べたことを互いに発表して、自分の視野を広げた。



## ○ 地域創生についての学習 ～「アップサイクルプロジェクト」からの学び～

前年度に学習した、不要になったものに新たな機能や価値を与えて再生するアップサイクル、『がっこうのともだちプロジェクト』のその後の経緯を知り、地域の発展と自分の進路や将来について考えを深めた。

具体的には、昨年の学習内容を振り返り、自分たちが出したアイデアから製品化された物を実際に見て、今までの経緯を知った。また、街づくり活動とグリーンボードの取組から卒業後の進路や将来についての考えを深めた。



## 3 今後の活動計画

次年度も、実社会や実生活との関わりを重視した「生き方」に焦点をあて、キャリア教育を軸とした取組を行う。学校の特色を生かし、各学年の発達段階に応じた体験活動を展開し、継続的で創意工夫ある活動を計画する。

具体的な活動として、全学年では人権学習や食育、ジェンダー平等教育を通して、人と人とのよりよい人間関係を構築し他者と協力する態度を育てる（SDGs 2, 16, 17）。また、1年生では防災・減災と福祉（SDGs 3, 11, 13）、2年生では職場体験、世界遺産・無形文化遺産・地域の文化財等（SDGs 8, 9, 11）、3年生では、将来を見つめる（SDGs 8, 17）等の活動を様々な人と関わりながら行っていく。

そして、これらの学習を通して、持続可能な社会の創り手としての意欲と実践力を高めていきたい。